



Special Viewing **The Sixty-nine Stations of the Kisokaidō**
 by Keisai Eisen and Utagawa Hiroshige
 Exhibition dates : August 29th (Thu) – September 29th (Sun)

特別
展観

溪斎英泉・歌川広重

木曾海道 六拾九次之内

会期
2024年
(令和6)

8.29(木) - 9.29(日)

中山道広重美術館

Hiroshige Museum of Art, Ena

図版 (すべて当館蔵) : 左上 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 妻籠」 右上 溪斎英泉「木曾街道 馬籠駅 峠より遠望之図」 下 歌川広重「木曾路之山川」



特別展観 溪斎英泉・歌川広重

木曾海道 六拾九次之内

会期 2024年(令和6) 8.29(木) - 9.29(日)

溪斎英泉(1791-1848)と歌川広重(1797-1858)、二人の浮世絵師が木曾街道(中山道の異称)の自然豊かな風景や道中の人々を描いたシリーズ「木曾海道六拾九次之内」(天保6～9年(1835-38)頃)を、起点・日本橋から大津宿までそろいで出陳する年に一度の展覧会です。秋里雛島による名所地誌『木曾路名所図会』(文化2年(1805)刊)を読み解きながら、浮世絵を通した中山道の旅へご案内いたします。



歌川広重
「木曾海道六拾九次之内 妻籠」
当館蔵 (田中コレクション)



溪斎英泉
「木曾街道 馬籠駅 峠ヨリ遠望之図」
当館蔵 (田中コレクション)

観覧料 一般/820円(660円) ()内は20名以上の団体料金
▲18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日(ただし、9.16、23は開館)、9.17(火)、24(火)
主催 恵那市、恵那市教育委員会、(公財)中山道広重美術館

- 〈関連イベント〉
- 学芸員による作品ガイドー展示室1、2(1、2F)
日時:9.1(日) 午前10時30分～(40分程度)
 - 美術館ボランティア幽遊会による概要説明ー随時(要事前予約)

令和5年度新規収蔵品「木曾路之山川」を初公開
恵那市が実施する「ふるさとえな応援寄付金(ふるさと納税)」の応援プロジェクト「中山道広重美術館の浮世絵版画作品の拡充」(募集期間:令和3～4年度4月)へお寄せいただいた資金を活用し、令和5年度に歌川広重「木曾路之山川」(安政4年(1857)8月)を新規収蔵いたしました。大判3枚続の大画面に、馬籠峠から妻籠宿にかけての木曾の雪山が量感豊かに表現されています。空や水面には「雲母摺」の技法が施されており、雲母の粉によるキラキラとした光沢が確認できます。広重の晩年を代表する傑作を、本展にて初公開いたします。



歌川広重「木曾路之山川」当館蔵(令和5年度新規収蔵品)

Museum Shop News ミュージアムショップから 図録でたどる「木曾街道」と「東海道」

現在、特別展観「木曾海道六拾九次之内」に出陳される作品すべてに加え、当館所蔵の歌川国芳・三代豊国の描いた木曾街道シリーズも掲載されたオリジナル図録『浮世絵 木曾街道三種揃踏』を販売中ですが、この度、新しい館蔵品図録『歌川広重五種東海道』ができあがりました！広重が描いた東海道シリーズから主要な5シリーズを見開きで掲載しており、コンパクトながらも充実した内容の図録です。ウェブショップでもお買い求めいただけますので、ぜひチェックしてみてください。



上: 図録『浮世絵 木曾街道三種揃踏』 2,800円
右: 図録『歌川広重五種東海道』 3,300円
※すべて税込、当館ウェブショップでは価格が異なることがあります。

中山道広重美術館
Hiroshige Museum of Art・Ena

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1
TEL (0573) 20-0522 FAX (0573) 25-0322
<https://hiroshige-ena.jp>
ウェブミュージアムショップ↓
<https://enahiroshigemuseum.stores.jp>



hiroshige_ena hiroshige_ena_museum

【中山道広重美術館スポンサー制度協賛企業】
○毎週水曜日は観覧無料、フリーウェンズデー
〈スポンサー〉(株)エナ重機、ナカヤマ・グループ、(株)デジタ
●毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー
〈スポンサー〉(株)銀の森コーポレーション、
カネコ・楽園住宅・木KeyPoint、(株)サラダコスモ ちこり村